

1・27怒りの労働者総行動

建交労大阪府本部 機関紙



発行元 府本部
電話 06-4800-7115

大阪府本部は、1月27日

(木) 大阪春闘共闘委員会と大阪労連主催の「1・27怒りの労働者総行動」に結集し、終日行動で参加しました。「コロナ対策拡充・大企業は社会的責任を果たせ!」「いのちと暮らしを守れ!賃金と雇用の安定を!」をスローガンに取り組みました。早朝宣伝は、なんば一栄前・天王寺駅東口の2カ所で行い、建交労は、なんば一栄前に8名が参加しました。なんば一栄前で建交労を代表して荻田書記長は、「エッセシャルワーカーの医療・介護・福祉は賃上げされるが、運輸業はエッセシャルワーカーの業種でありながら賃上げはなく、個社で賃上

げ交渉を行わなければならない。」と訴えました。その後、国労大阪会館で決起集会を行い、経済団体・大阪府への要請・懇談、宣伝カー運行、デモ行進など府内各地で行動



なんば一栄前

しました。

中之島女神像前でのデモ出発集会には80名が参加。大阪労連・普議長が、中小企業団体からも経済の立て直しへ賃上げが必要という声が出ていますと述べ、「賃金を上げ、雇用を守らなければ経済は回復しない。コロナ対策を充

実させるとともに春闘で

頑張ることが重要」と呼びかけました。集会後参加者は、宣伝カーのアナウンスで大阪駅前まで御堂筋を北へデモ行進しました。建交労からは、大阪合同支部5名、此花支部1名、大阪府本部役員2名が参加しました。

